

富山市立保内小学校（3年生）

●実施状況

- ・当日は時折、雨が降る中、保内小学校の児童（3年生）が八尾町館本郷地内の農業用排水路で生き物調べを行いました。
- ・小学校前で班編制を行い、現地へ向け出発、途中の公民館で調査の説明を受けました。
- ・到着後、水温と水質を調べ、生き物の住みやすさを確認し、次にタモ網を使って生き物の捕獲を始めました。
- ・最初は捕まえるのに苦労したけど、慣れてくるとドジョウやカエル、ヤゴなどいろいろな生き物を捕獲でき、あちこちで歓声があがりました。

場 所：富山市八尾町館本郷地内
（改修予定の農業用排水路）

実 施 日：平成25年7月3日（水曜日）

参 加 者：保内小学校 3年生 47人
教師 2人
井田川沿岸土地改良区職員等 14人
地元町内会長 5人
市町村、県職員 9人
計 77人

活動内容：水質調査、生き物の採捕、観察、記録、
生き物の放流

捕獲生物：ヤゴ、ドジョウ、タニシ、カワニナ、
メダカ、トノサマガエル、アマガエル、
オタマジャクシ、ミズカマキリ、コオイムシ



●参加児童の感想

3年生 男子児童

ぼくは今日、生きものをさがしました。最初はなんにもとれなかったけど、少したつとドジョウがとれました。ヤゴもいっぱいとれました。うれしかったです！

3年生 女子児童

川に入ってみるとつめたくて、温度は21℃でした。ドジョウやカエル、タニシ、ヤゴ、オタマジャクシなど、たくさんの生きものが元気よく住んでいて、びっくりしました。

3年生 女子児童

ミズカマキリやヤゴをとれたのでよかったです。川にはいろんな生きものがいることを知りました。また、家族と行きたいです。